

令和4年度補正 品目団体輸出力強化緊急支援事業

香港におけるメロンのプロモーション 及び市場調査

静岡県温室農業協同組合
クラウンメロン支所

A:香港、メロン（クラウンメロン）

出張期間 2023年5月21日から5月25日

出張行程

月日	場所	内容
5/21（日）	袋井駅 → 羽田空港	
	空港周辺ホテル	前泊
5/22（月）	羽田 → 香港	出発
	香港空港着	到着
	香港市内	市場視察
5/23（火）	マキシム、Arome Bakery	商談、店舗視察
5/24（水）	Pancake House Hoi Hoi Megabox店	商談
	Italian Tomato Hong Kong 本社	商談
	香港市内	市場視察
5/25（木）	香港市内	市場視察
	香港空港	出発
	羽田空港 → 袋井駅	到着

A:香港、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2023年5月21日から5月25日）

1 クラウンメロンの販路拡大のための商談及び現地プロモーション

（1）Maxim 's Arome Bakery 様

- ・クラウンメロンフェアとして、クラウンメロンを使用したケーキを全店舗にて販売しており、更なる連携のための商談及び店頭でのプロモーションを実施した。
- ・「クラウンメロン」の名前は香港ではかなり認知度が高く、クラウンメロンを使用したケーキということで高価格でも売れ行きは好調とのこと。来年も同様にフェアを実施するよう、企画を進めることを確認した。



A:香港、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2023年5月21日から5月25日）

（2）Pancake House Hoi Hoi 様、 Italian Tomato 様

- ・両店ともに、クラウンメロンを使用したメニューの開発を検討いただき、フェアの内容や取引条件等に関する商談を実施した。
- ・その後、どちらにおいても商品化が決まり、Pancake House Hoi Hoi様ではクラウンメロンのパンケーキ、Italian Tomato様ではクラウンメロンのケーキが発売されることになった。



B:香港、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2023年5月21日から5月25日）

2 香港での市場調査

- ・小売店や青果市場も含めて、様々な場所でクラウンメロンを目にすることができた。価格については、日本とそれほど変わらない印象で、日本からの流通網が他国と比べて発展していることで、輸送費も抑えられていると考えられる。クラウンメロンだけでなく、他産地のメロンも多く流通している様子。
- ・コロナ禍を経て、香港の消費者はあまり食品にお金を使わなくなったという話が訪問した小売店であった。クラウンメロンについても、小さいサイズのような、価格が手ごろな方が売れ行きが良いとのこと。



写真左：
訪問した小売店の青果売場
クラウンメロンだけでなく、
日本産の様々なメロンが並ん
でいる

写真右：
香港の青果市場内の路面店
多くの店にクラウンメロンが
置いてある

C:香港、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2023年5月21日から5月25日）

3 香港事業総括

- ・ クラウンメロンの最大の輸出先である香港でのクラウンメロンの認知度・需要の高まりを改めて感じる事ができた。今回実施した商談・プロモーションにおいてもクラウンメロンへの関心は非常に高く、引き続き現地の販路拡大が期待できる。
- ・ クラウンメロンの現地での認知度の高まりとともに、従来の青果として販売するクラウンメロンだけでなく、ケーキ等の加工用の需要も増えていることが確認できた。今後はこうしたところもターゲットにし、現地のクラウンメロンの顧客層を広めていくような取り組みも進めていきたい。